

2018日本史B(久下)授業プリント原始5 古墳時代(1)古墳文化

3年 組 番

☆古墳…特定の個人の埋葬のための大きな墳丘をもつ墓→強大な権力をもつ支配者

時期区画 1前期(3世紀後半~4世紀)・2中期(4世紀末~5世紀)・3後期(6世紀~7世紀)
7世紀~8世紀初を4終末期ともいう…飛鳥時代(仏教文化)と時期が重なる

地域 近畿、5吉備[岡山]、6毛野[北関東]、7出雲[島根]、8筑紫[北九州]、日向[宮崎]など

古墳文化の成立と発展(前期~中期)

前期・中期の共通した特色

- (a) 最初から大型で形態は主に9前方後円墳 ※10前方後方墳が多い地域もある(出雲や毛野)
- (b) 埋葬は竪穴系…11竪穴式石室 や12粘土槨 内部に石棺や木棺
- (c) 斜面に13葺石。 周囲に濠を持つものもある。
- (d) 14埴輪 (素焼きの土器)を配置 ※北九州では15石人・石馬も
- 16円筒 埴輪(土どめ・墓域の表示?) 17形象 埴輪(動物、人物、家形、器財埴輪など)

前期→中期で変化

5世紀以降

(e) 18副葬品 …遺骸とともに墓に納めるもの 被葬者(支配者)の性格の変化を象徴

前期 19銅鏡、20勾玉、21管玉、22碧玉製腕輪、鉄器(武具・農工具)など

<例>23三角縁神獸鏡 …椿井大塚山古墳[京都]、黒塚古墳[奈良]から多量出土

…24呪術・宗教的なものが目立つ→被葬者は25司祭者的性格と推定される ☆「卑弥呼の鏡」説あり

※ 26三種の神器(天皇位の象徴)=八咫鏡・八坂瓊曲玉・草薙剣とも共通する

中期 27甲冑(挂甲・短甲)などの27武具、28馬具、29冠、30金銀製装身具、大量の鉄器など

…31軍事的なものが目立つ→32武人的性格と推定

33中国・朝鮮渡来の品物が多い ☆34騎馬民族渡來說あり…北方系の騎馬民族が日本を征服?

(f) 分布 前期 35近畿~瀬戸内が中心 丘陵の尾根や山腹を利用

<例> 36箸墓古墳[奈良]…前期最大273m 最古の前方後円墳 卑弥呼の墓?
37五色塚古墳[兵庫]…194m 1975年、築造当時の姿に復元(初)

中期 38東北~九州南部 平地に築造 近畿には巨大古墳

<例> 38大仙陵古墳(39仁徳陵古墳)[大阪]…全国最大486m 40百舌鳥古墳群

41誉田御廟山古墳(42応神陵古墳)[大阪]

…425m 全国2位 43古市古墳群

44地方にも大古墳…有力豪族の存在

<例> 45造山古墳[岡山]…全国4位360m

46作山古墳[岡山] 286m、

47埼玉古墳群[埼玉]の47稻荷山古墳(117m)など

古墳文化の新展開 (後期: 6世紀)

特色 (a) **48 群集墳** …十数基から百基以上、小規模な古墳(**49 円墳** など)が密集

〈例〉 **50 岩橋千塚**[和歌山]、新沢千塚[奈良]、**51 吉見百穴**[埼玉] (横穴墓)

背景 農業技術の進歩→農業生産の増大→**52 有力農民**の台頭

〈例〉 **53 U字形鍬**(鋤)先、曲刃鎌

(b) **54 横穴式石室** の普及 ←朝鮮から伝わる

55 羨道 と **56 玄室** 閉塞石でふさぐ 追葬・合葬が可能…**57 家族墓**的性格

…外への通路… 遺体を安置する部屋

(c) 副葬品…鏡・剣・玉・馬具・装身具のほか、**58 土器**などの日用品が多い。

※**59 形象埴輪**・**60 家形石棺**が増加…古墳は死者の生活の場

※**61 終末期古墳** (7～8世紀) …古墳消滅へ ←大和政権の制度の整備・**62 仏教**の普及

前方後円墳から方墳・八角墳(大王)・円墳へ

石室の重視 〈例〉**63 石舞台古墳**[奈良] (蘇我馬子墓?)…石室の巨大化

64 竹原古墳[福岡]、**65 高松塚古墳** [奈良] …**66 装飾 古墳**

古墳時代の社会

住居 豪族: 入母屋造・切妻造など大型 農民: 竪穴住居や**67 平地住居**(方形・かまどつき)

衣服 豪族: 下には袴(男)・裳(女) 農民: **68 袷袢衣**・**69 貫頭衣**

土器 { **70 土師器** …従来の技術(800℃前後で焼く→赤褐色) 庶民の日用品に使用

{ **71 須恵器** …新渡来の技術(特殊な窯: 1100℃以上の高熱で焼く→**72 灰色**・硬質) 儀式用

→ともに平安まで使われる。

呪術的風習 〈例〉 **73 禊** (みそぎ)、**74 禊** (はらえ)… “けがれ”を避け、災厄を免れる

75 太占 (ふとまに)…鹿の骨を焼いて、ひび割れの形で吉凶を占う

76 盟神探湯 …原始的裁判 熱湯に手を入れさせて主張の真偽を判定

信仰 (a) 農耕儀礼 〈例〉**77 祈年祭** (春、豊作を祈る)、**78 新嘗祭** (秋、収穫に感謝)

(b) 自然神信仰 **79 八百萬神**(やおよろずのかみ) 〈例〉三輪山[奈良]、**80 沖ノ島**[福岡]

(c) 祖先神(**81 氏神**)信仰 氏ごとの神話・伝承

☆**82 社**の成立…神を祭る場所 →神社へ発展

〈例〉 **83 伊勢神宮** [三重]、**84 住吉大社** [大阪]、**85 出雲大社** [島根]、**86 大神神社** [奈良]

祭神 **87 天照大神** (天皇家の祖先神) 祭神 **88 大国主神** 祭神 三輪山

正誤問題練習 <大学入試センター1995年追試験より>

(1) 古墳の表面には**樹木が植えられ**、家屋や人物などをかたどった**円筒埴輪**がならべられた。

(2) 後期の古墳には横穴式石室が普及し、棺をおさめる**玄室**とそれに通じる**羨道**がつくられた。

4～5世紀の東アジア

【中国】 1長期の分裂→影響力の弱化→東アジア各民族が国家形成の動き

三国時代→2晋(西晋) [265～316] ☆倭の女王(巷与?)が遣使(266)

→北方民族の侵入(3五胡十六国)…晋は江南へ逃れる(東晋)

→4南北朝時代[439～589]

| | |
|----|------------------------|
| 南朝 | <u>5</u> 宋・齊・梁・陳…漢民族国家 |
| 北朝 | <u>6</u> 北魏など…北方民族系の王朝 |



【朝鮮】(北) 7高句麗の成長→楽浪郡を滅亡[313]

(南)三韓

| | |
|--------------|---------------------------|
| <u>8</u> 馬韓 | 諸国(約50国)→ <u>11</u> 百濟が統一 |
| <u>9</u> 辰韓 | 諸国(12国)→ <u>12</u> 新羅が統一 |
| <u>10</u> 弁韓 | 諸国(12国)→小国の分立状態が続く |

「13加羅」「14伽耶諸国」「15任那」(日本書紀)と呼ばれた

4～5世紀のヤマト政権 (古墳前期・中期)

4世紀 約1世紀間、中国の文献に記録がない

16画一的な古墳文化が近畿を中心に全国(東北南部～九州)に広がっていた

=17ヤマト政権(大和朝廷)が全国へ勢力を拡大しつつあった時期

5世紀(4世紀末～)

(1) 18鉄資源や先進技術を求めて朝鮮半島へ出兵…19特に加羅諸国に強い影響を及ぼしていた

高句麗20好太王(広開土王)碑文 (『日本書紀』は「任那日本府」があったとする)

…子の21長寿王が父の功績をたたえるために、22丸都城(現在 中国吉林省集安市)に立てる
23辛卯の年=24391年以來、倭は朝鮮へ出兵し高句麗と交戦 ※辛卯…干支の1つ

(2) 25南朝の諸王朝に遣使・朝貢→26冊封を受ける(高い称号を得る)……

①27倭の五王の遣使(「28宋書」・「晋書」・「南齊書」・「梁書」)

29讚・珍・齊・興・武 (珍は讚の弟、興は済の子、武は興の弟)

古事記や日本書紀で時期や血縁関係から当てはまる天皇をさがすと、讚は応神または履中、

珍は反正または仁徳、済は允恭、興は安康、武は30雄略天皇と推定されている。

②31478年、32倭王武の上表文 史料…33「宋書」倭国伝

「34祖禰(先祖)が35毛人(東)・36衆夷(西)・36海北を制圧した」と述べている

…エミシ(蝦夷)? ……クマソ(熊襲)?

ポイント 37朝鮮諸国に対して有利な政治的地位の獲得を目指す ←……

<例> 倭王武は「使持節都督倭百濟新羅任那加羅秦韓慕韓七国諸軍事安東大將軍倭国王」を自称し、
 「使持節都督倭新羅任那加羅秦韓六国諸軍事安東大將軍倭王」を獲得

☆考古学上の発見と文献資料が一致！

- ① 1978年、³⁸稲荷山 古墳[埼玉]出土³⁹鉄剣銘文が解読され、「⁴⁰獲加多支鹵大王」や「⁴¹辛亥年(471)」などの文字が確認される。
- ② この銘文の人名は「⁴²ワカタケル 大王」と読める。
 雄略天皇の本名は「大泊瀬幼武(オオハツセワカタケ)」であり、似ている。
 また、雄略は倭王武と推定されている。武も「タケル」とも読める。
 武の上表文は478年だが、稲荷山鉄剣銘文は471年で、ほとんど同じ時期である。
 →⁴³雄略天皇＝倭王武＝ワカタケル大王とみてよい。
- ③ 1973年に発見されていた⁴⁴江田船山 古墳[熊本]出土⁴⁵鉄刀銘文に「獲□□□鹵大王」とあり、読み方不明だったのが、これで明らかになった。
 →同じ大王の支配が少なくとも関東から九州まで及んでいたことになる。
- ①～③から、倭王武が上表文で述べていた「毛人(東)・衆夷(西)・海北を制圧しているという話は誇張ではないことが分かる。

※この⁴⁶大王 がヤマト政権の首長→のちの天皇と考えられる

作業 図表4 4 ページを見て位置を書き込みなさい。



- ①箸墓古墳 ②大仙陵古墳・菅田御廟山古墳 ③造山古墳 ④江田船山古墳
 ⑤埼玉古墳群(稲荷山古墳) ⑥五色塚古墳 ⑦竹原古墳 ⑧岩橋千塚古墳群
 ⑨岩戸山古墳 ⑩隅田八幡神社(和歌山県橋本市)(48㊦)

※干支…十干(甲乙丙丁戊己庚辛壬癸)と十二支(子丑寅卯辰巳午未申酉戌亥)を組み合わせた60進法表示年・日などに使われた <例> 辛卯、辛亥、癸未、壬申(の乱)、戊辰(戦争)、甲子(園球場)

正誤問題練習 <大学入試センター1991年本試験[改]、95年追試験より>

- (1) 『宋書』倭国伝には、倭王武が宋王朝に上表文を送り、高い称号を得ようとしたと記している。
 (2) 好太王(広開土王)碑文によると、倭が新羅・百済の領有をめぐる高句麗と戦った。

先進文化の渡来

【5世紀】新しい技術の伝来…1 **渡来人** (2 帰化人)の増加・活躍 主に朝鮮半島から

(a) 記紀に伝わる渡来系有力氏族の祖先の伝承

〈例〉 3 **弓月君** … 4 **秦** 氏の祖 養蚕・機織を伝える

5 **王仁** … 6 **西文** 氏の祖 『論語』『千字文』を伝える

7 **阿知使主** … 8 **東漢** 氏の祖 文筆に優れる

(b) 漢字の使用…朝廷の記録や文書の作成

最古(級)の漢字使用例(日本語への使用) ※ 9 **石上神宮七支刀** には日本語なし

10 **隅田八幡神社人物画像鏡** [和歌山]銘文…「癸未年」(443 or 503)
 「**意柴沙加宮**」(地名)「**開中費直穢人**」(人名)「**大王**」など
11 **江田船山古墳出土鉄刀**銘文、12 **稻荷山古墳出土鉄剣**銘文 (→原始6)

(c) 高級絹織物、馬具、鉄器生産など…技術者集団を組織

〈例〉 13 **史部**(文書)、14 **錦織部**(絹織物)、15 **鞍作部**(馬具)、16 **韓鍛冶部**(鉄器)、17 **陶部**(須恵器)

※渡来人以外の技術者集団も同様 〈例〉 19 **土師部**(土師器)、20 **玉造部**(勾玉)、**服部**

【6世紀】学術・宗教などの輸入 …『詩経』『書経』『易経』『春秋』『礼記』を講ずる

21 **儒教** … 22 **百濟** から 23 **五経博士** の来日 ☆同時に 24 **医・易・暦** の博士も

25 **仏教** … 26 **百濟** の 27 **聖明王** から 28 **欽明 天皇** (大王) に **公伝**

29 538年(戊午)説 『30 **上宮聖徳法王帝説**』 『31 **元興寺縁起**』…有力
32 552年(壬申)説 『33 **日本書紀**』

→受容をめぐる対立…崇仏論争(?) 崇仏派(34 **蘇我稲目**) ⇔ 排仏派(35 **物部尾輿**)

※渡来人などは、これ以前にも日本で信仰していた **私伝** 〈例〉 36 **司馬達等** (6C初)

正誤問題練習 <大学入試センター1998年追試験、1996年追試験より>

①大和政権は**部曲**を遣わして、地方の屯倉を耕作させた。

②日本語を漢字で表した例として、「獲加多支鹵大王」の文字を刻んだ**隅田八幡神社蔵の人物画像鏡の銘文**が知られる。

ヤマト政権の支配体制 (6世紀頃)

土地・人民の支配 ^{べみん}37部民制 私地私民制 ※流通経済が未発達→財産も税負担も人間＝労働が中心

- (a) 土地 { ³⁸田莊 …各豪族の所有地(田畑など)
³⁹屯倉 …ヤマト政権や大王家の直轄地。豪族が田莊の一部を献上

(b) 人民 = ⁴⁰部 (部民) ※別に⁴¹奴婢…奴隸(売買の対象)

- { ⁴²部曲 …各豪族の所有民(田莊の耕作) <例> 蘇我部(蘇我氏)、大伴部(大伴氏)、葛城部(葛城氏)
⁴³名代・子代 …ヤマト政権や大王家の直轄民。豪族が部曲の一部を献上
 <例> 白髮部(清寧天皇＝白髮王子)、長谷部(雄略天皇の長谷宮)、刑部(允恭皇后忍坂大中姫)
⁴⁴品部 …特定の職能に従事する民(とその生活を負担する農民)
 <例> ⁴⁵土師部(土師器の製作)、⁴⁶玉造部(勾玉の製作)、⁴⁷田部(屯倉の耕作)
 集団(⁴⁸伴)に編成され、豪族(⁴⁹伴造)に統率されて、その指揮下で活動した
 <例> 土師部を統括した伴造が土師氏、玉造部を統括した伴造が玉造氏
 ※品部を部民全体を指す言葉とする説、伴と品部は同じという説もある。

大王家と豪族の関係 ⁵⁰氏姓制度

- { ⁵¹氏 : 豪族の同族集団(ただし擬制的な血縁) 首長を⁵²氏上、他を⁵³氏人という
⁵⁴姓 : ヤマト政権での地位、⁵⁵氏に対して大王(天皇)から与えられる 世襲
⁵⁶臣 …特に有力 大王家との婚姻 地名を氏の名とする
 <例> ⁵⁷葛城(仁徳天皇の妃)、⁵⁸平群、⁵⁹蘇我(欽明天皇の妃)、和邇、吉備、出雲
⁶⁰連 …大王家直属 伴造の中で特に有力な豪族 職能名を氏の名とする
 <例> ⁶¹大伴・⁶²物部(軍事担当) ⁶³中臣・忌部(祭祀担当)
⁶⁴君(公) …地方の有力豪族 <例> 筑紫、毛野
⁶⁵道 …一般の地方豪族 造 …一般の伴造 首・村主・史 …渡来系氏族

統治機構 有力豪族の連合政権的

- [中央] 大王の下で合議 { ⁶⁶大臣 (臣姓豪族の代表人物) } 大夫(その他有力豪族)
 { ⁶⁷大連 (連姓豪族の代表人物) } ⁶⁸伴造 — 伴 — 品部
 [地方] 服属した地方豪族を⁶⁹国造・⁷⁰県主・稲置に任命…現地支配を一任 屯倉の経営・管理

☆大王家を中心に神話・伝承の再編成(6～7C)

<例> イザナギ神・イザナミ神→天照大神→…→神武天皇…九州から大和へ(B.C. 660年)

⁷¹帝紀 (大王家や豪族の系譜)・⁷²旧辞 (神話や伝承)の編纂 →記紀(「古事記」「日本書紀」)へ